

屋内貯蔵所構造設備明細書の記入のしかた

(1) 事業の概要	事業の概要は、事業の主たる内容を記入する。 <例> 塗料の販売 物品販売業（ホームセンター）
(2) 建築物の構造	各項目の欄に該当する事項を記入する。
(3) 建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造	建築物の一部に設ける屋内貯蔵所の場合、当該建築物について、各項目の欄に該当する事項を記入する。
(4) 各設備の欄	架台の構造：材質、種別、転倒防止方法等 採光・照明設備：種別、設置台数、常用圧力等 換気・排出の設備：種別、設置台数等 電気設備：種別、形式、個数、防爆、防水等 避雷設備：種別、施工方法 通風・冷房装置等の設備：種別、加熱温度等 消火設備：種別、形式、設置数、能力単位数等 警報設備：種別
(5) 工事請負者住所・氏名	当該工事を行う者の住所、氏名及び電話番号を記入する。

様式第4の口

屋内貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		(1)					
建築物の構造	階	数	(2)	建築面積	m ²	延べ面積	m ²
	壁	延焼の恐れのある外壁		柱		床	
		その他の壁		はり		屋根	
窓		出入口		階段		軒高	m
建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造		階数	(3)	建築面積	m ²	延べ面積	m ²
架台の構造		建築物の構造概要					
架台の構造		(4)					
採光・照明設備							
換気、排出の設備							
電気設備							
避雷設備							
通風、冷房装置等の設備							
消火設備							
警報設備							
工事請負者住所氏名		(5) 電話					

備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 建築物の一部に製造所(一般取扱所)を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入する。